

平成 25 年度の体罰に係る実態把握について（私立学校分）

平成 24 年度に実施した「体罰に係る実態把握」において、88 件もの体罰事案が確認されたことや、平成 25 年度においても依然として体罰が後を絶たない状況を踏まえ、体罰防止に向け、体罰事案の正確な把握と事故防止の徹底を図ることを目的に、平成 24 年度と同様に、体罰の実態把握調査を実施し、結果をとりまとめたので報告する。

1 調査結果の概要

(1) 調査対象

道内私立小学校（3 校）、中学校（15 校）、高等学校（52 校）

(2) 調査方法

ア 各学校において、教職員、児童生徒等を対象に、体罰に関するアンケート調査等を実施

イ 申告や訴えのあった事案について、関係者から事実関係を聴取するなどして、学校が体罰であると判断し処分等を行った事案について報告

(3) 報告事項

ア 報告項目

体罰の件数、被害を受けた児童生徒数、体罰が行われた場面、体罰の態様、被害の状況、把握のきっかけ等

イ 結果

平成 25 年度中に体罰が発生した学校数及び件数

区 分	小学校	中学校	高等学校	合 計
学校数	0 校	1 校	17 校	18 校
件 数	0 件	1 件	37 件	38 件

※詳細は、別紙のとおり

ウ 今後の対応

各学校に対し、体罰防止に向けた一層の取組を求めていく。

2 外部指導者等に係る暴力の状況

発生していない。